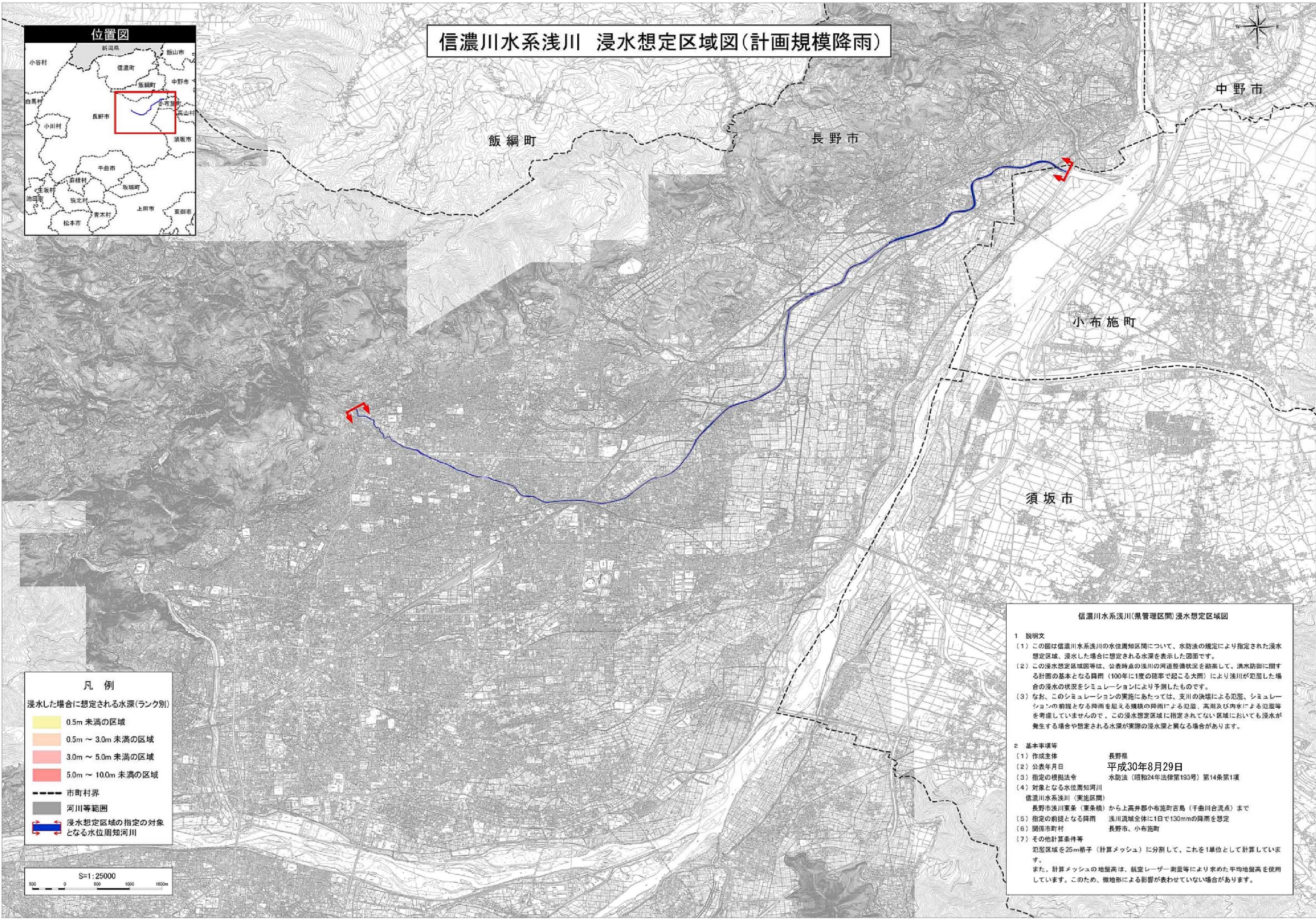


信濃川水系浅川 浸水想定区域図(計画規模降雨)



凡例

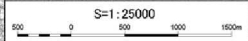
浸水した場合に想定される水深(ランク別)

	0.5m 未満の区域
	0.5m ~ 3.0m 未満の区域
	3.0m ~ 5.0m 未満の区域
	5.0m ~ 10.0m 未満の区域

--- 市町村界

■ 河川等範囲

浸水想定区域の指定の対象となる水位周知河川



信濃川水系浅川(県管理区間) 浸水想定区域図

1 説明文

- この図は信濃川水系浅川の水位周知区間について、水防法の規定により指定された浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
- この浸水想定区域図等は、公表時点の浅川の河道座標状況を勘案して、洪水防衛に関する計画の基本となる降雨(100年に1度の確率で起こる大雨)により浅川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
- なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2 基本事項等

(1) 作成主体	長野県
(2) 公表年月日	平成30年8月29日
(3) 指定の根拠法令	水防法(昭和24年法律第193号)第14条第1項
(4) 対象となる水位周知河川	信濃川水系浅川(実地区間)
	長野市浅川東家(東条橋)から上井郡小布施町吉島(千曲川合流点)まで
(5) 指定の前提となる降雨	浅川流域全体に1日で130mmの降雨を想定
(6) 関係市町村	長野市、小布施町
(7) その他計算条件等	氾濫区域を25m格子(計算メッシュ)に分割して、これを1単位として計算しています。また、計算メッシュの地盤高は、航空レーザー測量等により求めた平均地盤高を使用しています。このため、微地形による影響が表わされていない場合があります。

*この地図は、長野市長の承認を得て、長野市都市計画基本図2500分の1を複製したものである。(承認番号30第222号)また、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基礎地図情報を使用した。(承認番号 平30情快、第374号)